



(子守り唄をうたう大井さん)



発行所
向日町役場
京都市乙訓郡向日町大字寺戸小字中野20
電話 075 (931) 1111 (代表)
編集・向日町役場
秘書 人事課

ふるさとの子守り唄を収録

向日区老 大井さん吹込む
人 会 長



このほど京都市立総合資料館が、向日町公民館と協力して、町にある古い歌やわらべ唄を録音しました。テープに吹き込んだのは、向日区老人クラブ会長、大井利吉さん(八十二歳)で、よく通ったしじいおで歌い終えました。この下町唄の子守り唄は、七十年前に歌われていたもので、

わねね なされま せけう は十五 日あす はいとき んの誕生 ちには小 豆(あんず)のま またいて 誰にたえ さそいと さんい …… ふるさと の古い民謡 や子守り唄 を収録しよ うーと、

テープに吹き込んだのは、向日区老人クラブ会長、大井利吉さん(八十二歳)で、よく通ったしじいおで歌い終えました。この下町唄の子守り唄は、七十年前に歌われていたもので、

向日町独自の唄はなく、旅籠は共通ですが、歌詞や節まわしが独特のものがありますね、ということです。

最近、町も都市化の様相をみせていますが、ふるさとのなつかしさという心遣いがうすれてきているように感じられます。

郷土を愛する心をつちかい、みんなで任まよ町づくりを築いていきたいと思います。

なお、公民館では、ふるさとの古い民謡や子守り唄の収録作業を今後もつづけていきます。

子守り唄公に働き出した娘さんがこどもをあやしなから唄った子守り唄ということです。

大井さんは、浄瑠璃、義太夫などが好きで、よく口ずさまれるなど、歌の好きなご老人です。

京都市立総合資料館では、京都市下各地を回り、各地独特の民謡やわらべ唄を収録し、テープに保存しておこうという作業を進めているものです。

町では、大井さんの収録が二回目でした。一回目は、五月三十一日に、森本区で行なわれ、三曲を録音されました。曲目は、もみすりの唄、七草のはやし唄、子守り唄でした。



町の人口 (昭和47年6月1日現在)

男	19,989人	森本	3,982人
女	20,179	鷲冠井	4,485
計	40,168	西向日	1,390
世帯	11,576世帯	上植野	3,388
	◇	向日	1,140
物集女	3,172人	向日台	2,083
寺戸	20,528		